

HACHI

令和5年11月9日

八代市立第八中学校

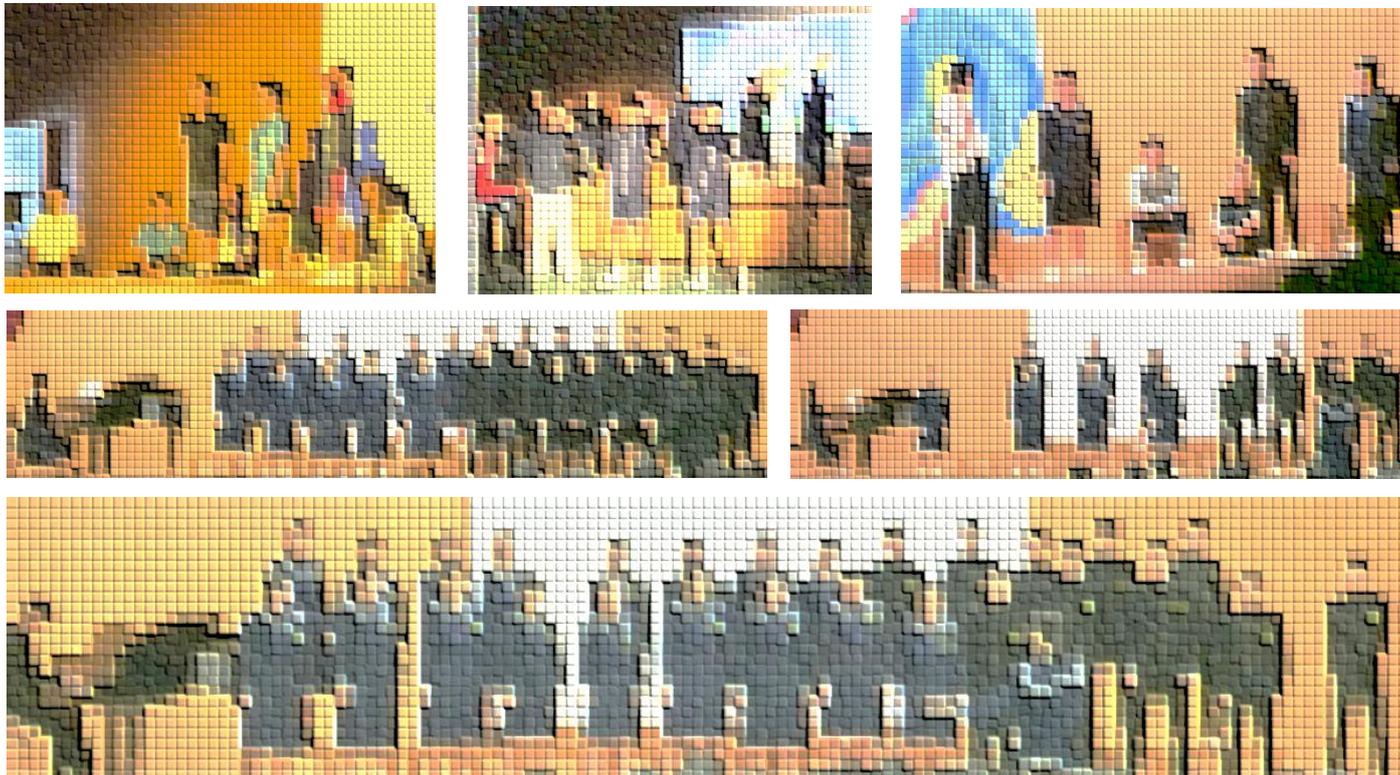
学校だより 第14号

文責：校長



Harmony (調和)・Action (行動)・Challenge (挑戦)・Happiness (幸福)・Innovation (創造・革新)

紅葉祭 ～生徒会スローガン「個星」、一人一人が輝いていました～



11月2日(木)、学習成果発表会「紅葉祭」が行われました。午前中は作文、保健委員会の発表、ギター・マンドリン部による演奏、各学年の劇が行われ、午後は合唱コンクールがありました。ここ数年はコロナ感染予防に配慮しながらの開催でしたが、今年度は練習から十分な取組ができたこともあって、とても素晴らしい紅葉祭になりました。

保健委員会は「歯と口の健康のために私たちにできること」と題して、学術的・医学的な内容をとても分かりやすく発表してくれました。歯や歯ブラシの巨大模型も上手に作っていました。ギター・マンドリン部は部員も増え、日々の練習の成果を発揮して素敵な演奏を披露してくれました。

1年生は「トムとあきおの夏休み」という劇で「みやじ学」の学びを紹介しながら宮地のよさをしっかりと伝えてくれました。1年生の演技力に驚かされました。大道具の豪華客船も立派な出来でした。2年生の劇は「『夢』～何のために生きるのか～」、職場体験での学びを表現し、コミカルな演技や心に響く構成詩、未来や生き方について考えさせてくれました。3年生は「マイライフ」という劇で「進路選択」について深く考えさせてくれました。「さすが3年生!」というクオリティの高い内容、練り上げられた演技・演出で、観客を感動させてくれました。

合唱コンクールはどの学年も練習の成果が十分に発揮され、完成度の高いものでした。聞き応えがあり、もっと聴いていたいと思わせてくれる合唱でした。八中生の団結力・表現力、感性の豊かさを感じることが出来ました。

たくさんの保護者の方々はもちろん、みやじ学の講師の方々や学校運営協議会委員の方々にも参観していただきました。保護者や来賓の方々からは「いい紅葉祭でした。」「素敵な時間を過ごさせていただきました。」「とても工夫が凝らされていてレベルが高かったです。」「実行委員をはじめ、子供たちがしっかりまとまっていたね。」等、有り難い感想をたくさんいただきました。八中生の成長を実感するとともに、文化の秋を満喫させてくれる一日となり、今年の生徒会スローガン「個星」が具現化した紅葉祭になりました。生徒、保護者、地域の方々、皆さんに心から感謝です。